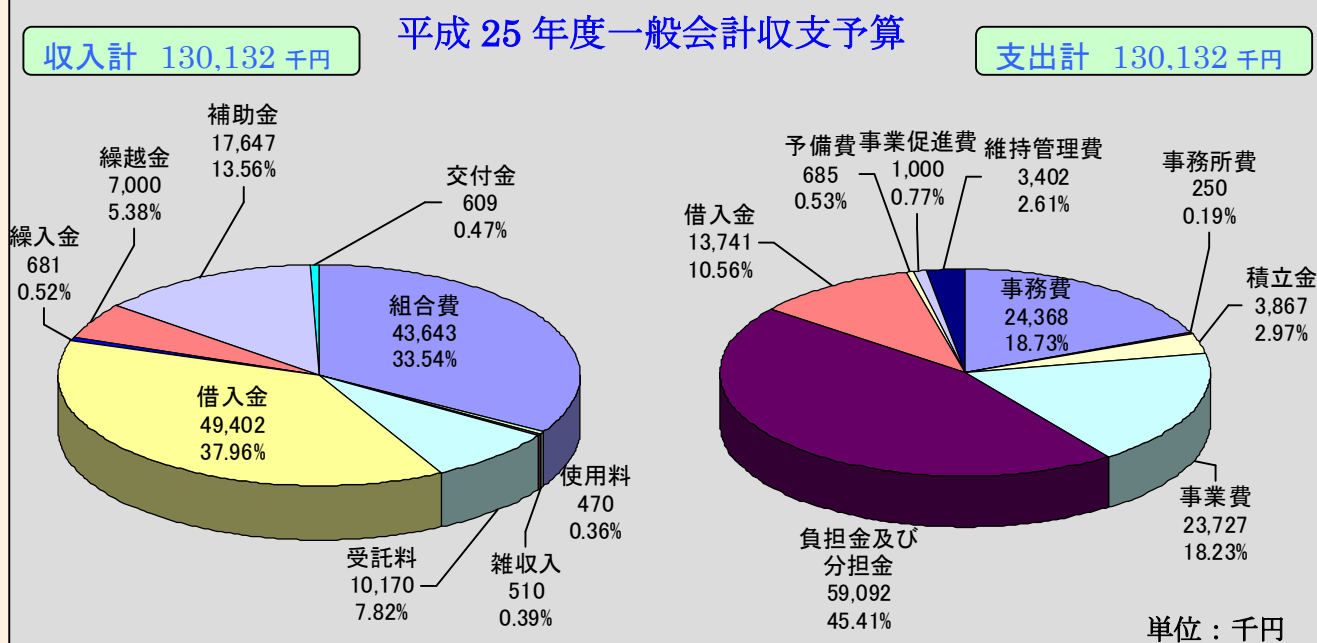
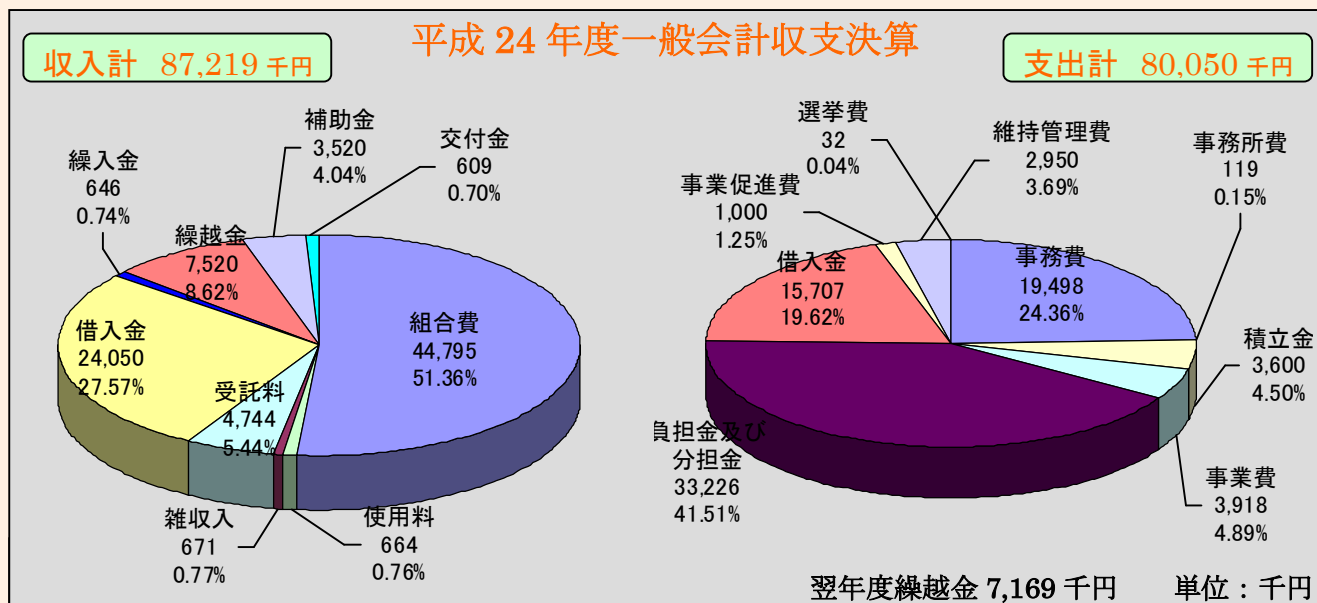


平成25年3月2日に通常総代会が、平成25年7月21日に臨時総代会が開催され、平成25年度収支予算並びに平成24年度収支決算等が可決承認されました。



朝日町土地改良区の組織概要（前年度対比） H25.3.31 調製

受益面積：1,402.0ha (-0.7ha)

組合員数：2,058名 (+1名)

管理施設：用水路 196.4km、排水路 93.1km、農道 64.3 km、発電所 1 箇所

頭首工 3 箇所、ため池 3 箇所、事務所 1 箇所

事務所：朝日町三枚橋 2 番地 総代 60 名 理事 15 名、監事 3 名、職員 3 名



平成 25 年度事業計画

事業名	種別	総事業量	総事業費	工期
		本年度事業量	本年度事業費	
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 (黒部川合口地区) (継続)	施設補修	一式	784,000,000 90,000,000	平成 21～ 25 年度
県営農業用河川工作物応急対策事業 (小川地区) (継続)	施設修繕	一式	220,000,000 40,000,000	平成 23～ 25 年度
県営経営体育成基盤整備事業 (舟川新地区) (継続)	ほ場整備	ほ場整備 63ha	1,250,000,000	平成 23～ 28 年度
		区画整理工 26ha 客土工 14.4ha	480,000,000	
県営経営体育成基盤整備事業 (窪田地区) (新規)	ほ場整備	ほ場整備 51.3ha	1,000,000,000	平成 25～ 30 年度
		測量設計 区画整理 13.5ha	280,000,000	
団体営農山漁村地域整備交付金事業 (南保地区) (新規)	用水路整備	用水路整備 165m	15,000,000	平成 25 年度

お知らせください (土地改良区への通知義務について)

◎組合員資格の変更

1. 所有権や耕作権の移動(売買、賃借権、交換)
2. 死亡または生前贈与による名義変更
3. 農業者年金受給のための経営移譲
4. 住所の変更
5. 賦課金振替口座の変更



<http://blog.goo.ne.jp/asahimchidokai>

◎農地転用

1. 農地を転用等により地区から除外する場合は、農地転用決済金を納付していただきます。
2. 公共事業による農地買収の場合も届出が必要です。そのままにしておきますと、賦課面積(賦課金)の変更は生じません。

◎土地改良施設の他目的使用の届出

1. 水路への蓋(橋)掛け、工事に伴う水路敷き・農道使用、電柱等の設置
2. 雨水排水や合併浄化槽処理水を水路に放流したい場合

その他お気づきの点、田んぼ、用排水路等についてご相談などございましたら、
お気軽にご相談ください。

小水力発電所建設・運営に土地改良区は取り組みます。

1997年京都議定書による温室効果ガス削減の施策の一環として、当土地改良区では、2009年に暗渠排水の疎水材に木炭チップを使った「炭素貯留実験事業」や2011年から検討を始め、現在稼働中の「大家庄マイクロ発電所」の運営などを実施しています。このたび2014年から小川頭首工から取水する施設を利用した小水力発電所建設・運営に取り組む予定としております。小水力発電は、クリーンエネルギーの活用により地球温暖化防止対策になるのはもとより、売電益を土地改良施設の維持管理費に充当することにより組合員の皆様に利益を還元できることになったことが建設に踏み切る一番の理由です。

水の包蔵量全国2位の富山県は、農業用水を利用した小水力発電先進県として有名で、発電事業に積極的に取り組んでおります。

組合員の皆様には、今後とも土地改良事業の推進にご協力をいただきますとともに、次世代のためになる小水力発電事業の実施にご理解の程、宜しくお願いいたします。

理事長 鹿熊 正一

☆工事概要等

事業名：団体営地域用水環境整備事業 小川共通幹線地区

発電所建設予定場所：山崎地内、発電所1箇所

最大出力：200kwh程度、水圧管路延長：約1,300m(径1200)

総事業費：約6億円(国、県補助金60%、地元負担40% 2億4000万円)、年間売電料：約5,000万円

工事負担費は、集めません。(売電料金にて償還予定)

固定価格買取制度に認定の予定です。



平成26年度新規予定事業

事業名	種別	事業概要	概算事業費	予定工期
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 (小川幹線地区)	施設補修	水路及び水門 補修工	400,000,000	平成26～ 30年度
団体営地域用水環境整備事業 (小川共通幹線地区)	小水力発電設備	小水力発電所 建設	620,000,000	平成26～ 30年度

土地改良トピックス



今年も実施「小山合川の田んぼ生き物調べ」H25.7.27



こんなにきれいになりました「県営農業用河川工作物応急対策事業(小川地区)」



大きな田んぼです「県営経営体育成基盤整備事業(舟川新地区)」

あとがき

昨年度は、総代選挙や役員改選があり、また政権交代などがありましたが、大きな災害もなく安定した一年であったと思います。今年度は、新規事業2ヶ所がスタートしているほか、未来に向けた考え、行動の年と思います。土地改良区の合併から役員任期4年を1期としますと、第2期目になり庶務も一段落、組合員や土地改良区のためになるようにこれまで以上のご愛顧、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

職員一同